



「遠足・集団宿泊的行事」

校長 能登 正明

11月は新型コロナウイルスの感染者数も少なくなりました。秋も深まる季節、各学年の体験学習や遠足が行われました。昨年はほとんど実施できなかったため、2年ぶりに校外での学習に出かけた子どもや先生もいました。

小難しい話をしますと、小学校で行われる体験学習や遠足などの活動は、文部科学省で定められた「小学校学習指導要領」の「特別活動」の中の「遠足・集団宿泊的行事」に位置付けられています。その内容は「自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあつて、見分を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験をつむことができるようにすること」とされています。友達や先生と出かける学校外での遠足などは、学習としてこのような意味をもっています。

私も引率として何回かバスで出かけましたが、子どもたちが車窓の風景に大喜びしたり、楽しさのあまりつい歌を口ずさんでしまったり、帰りの車中のDVDを見て笑ったりハラハラドキドキしたりしながら、素直に感情を溢れさせている姿にあらためて校外学習のよさを感じました。子どもたちには、久しぶりに校外学習に行けた喜びもあったと思います。

11月までに、1年生はこどもの国、2年生は新江ノ島水族館、3年生は日本民家園(生田緑地)、4年生は七沢、5年生は富士山に出かけました。また、6年生は12月に日光修学旅行が予定されています。日光の修学旅行は、小学校での「遠足・集団宿泊的行事」の総まとめと言えるでしょう。それぞれの行先で、自然や文化に親しみ、見聞を広げるだけでなく、友達と様々な体験をする中で、人間関係を深めていってほしいと思います。

早いもので2021年、令和3年も残り一か月となりました。今年も、新型コロナウイルス感染症との戦いの一年でした。昨年末から1月にかけての第3波、春先の第4波、2万人以上の感染者が出た7月から9月にかけての第5波。今は、その当時の深刻さを忘れてしまうくらいに感染者数が減っています。このまま続いていくことが望ましいですが、本格的な冬を迎えるこれからの季節、第6波や、インフルエンザなどにも十分に注意していかなければなりません。

学校での教育活動にも制限がある中、保護者や地域の皆様からのあたたかいご支援、ご協力をたくさんいただき、本当に感謝申し上げます。来年も、まだまだ制限のある中ですが、学校での教育活動もさらに充実させていきたいと考えております。引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

子どもたちの活動から 11月

最近の教育活動の様子



拡大ハマロードサポーター 10月23日(土)

大門小学校児童と瀬谷中学校生徒、保護者、地域の方々など総勢109名が集まって活動しました。大門小周辺の地域を清掃したり、農園に芝桜を植えたりしました。コロナ感染症の影響でたくさんの活動が制限される中、人とのつながり、まちとのつながりという意味で、本活動が実施できたことをたいへんうれしく思いました。

読書週間 10月19日(火)～11月1日(月)

全国の「読書週間」に先立って、大門小学校でも読書週間を行いました。図書委員の児童が考えた企画を中心に読書郵便や本の分類を利用したビンゴ、読書クイズなどのイベントが行われました。読書週間が終わっても、日々読書に親しみ、学校図書館に足を運んでくれるような取組を実践していきたいと思えます。



創立記念朝会 10月26日(火)

大門小学校の創立48年目を祝う記念朝会を行いました。校長先生から、日枝社の大けやきなどについて話がありました。その後6年生から、クイズ形式で『大門小学校のあれこれ』についての発表がありました。最後に、校歌を歌ってみんなで祝いました。

2年生 新江ノ島水族館遠足 10月28日(木)

心地よい秋晴れの中、新江ノ島水族館に遠足に行きました。色とりどりのクラゲやイワシの大群、大迫力のイルカショーなど、海の生き物に興味をもって見学しました。バスや水族館でのマナーを守り、仲良く友達と行動することができました。



個別支援学級 みかんがり 11月2日(火)

相原果樹園へみかんがりに行きました。相原さんに採り方を教わり、グループごとにみかんがりを楽しみました。おいしそうなみかんを見つけて採ったり、その場で味わったりして大満足でした。みかんがりを通して、地域の方との関わり、子どもたちがより大門のまちを好きになっていると感じました。

5年生 富士校外学習 11月4日(木)

YMCAの指導員さんの指導を受けながら、ふじさんぽを行いました。双子山(弟山)の山頂で昼食を食べ、走ったり転がったりしながら砂走を下山しました。天気にも恵まれ、富士山の自然を全身で感じる事ができました。野外での活動を満喫することができて、一人ひとりが満足のいく校外学習となりました。



避難訓練（火災）・3年生 お出かけ防災教室 11月8日（月）

中瀬谷消防出張所の方に来校いただきました。全校での避難訓練の後、3年生は消防や防災について学習しました。子どもたちは消防士の仕事についての話を聞いた後、消防車の見学、119番通報の練習、消火器訓練などの体験をしました。真剣に取り組み、社会科の学習を深めました。



4年生 七沢宿泊体験学習 11月10日（水）、11日（木）

厚木の七沢自然ふれあいセンターへ宿泊体験学習に行きました。1日目は、ウォークラリーと木のスプーンづくりをしました。自然が溢れるセンターの広大な敷地をグループの友達と歩き回ったり、安全に気を付けながらナイフで木の枝を削ったりする体験をしました。夜にはキャンドルファイヤーも楽しみました。

2日目は、草木染めをしました。子どもたちは、完成したハンカチをうれしそうに友達と笑顔で見せ合っていました。宮ヶ瀬ダム見学では、社会科で学習したダムの大きさを実感することができました。ここでしか味わえない貴重な体験をすることができました。

3年生 川崎民家園校外学習 11月16日（火）

川崎にある、日本民家園と宙と緑の科学館に校外学習に出かけました。古民家のつくりについてのレクチャーを受けたり、グループで数々の古民家を回ったりしながら、どの子も興味をもって見学していました。科学館の学習投影では、太陽や星の動きを大画面のプラネタリウムで学ぶことができました。



あいさつ週間 11月8日（月）～11月19日（金）

大門小では、挨拶の大切さに重点をおいて指導しています。運営委員を中心に大門小で大切にしたい挨拶について話し合いました。めあてを達成すると増える「あいさつナス」を集めるために、クラスごとに協力して「あいさつ週間」に臨みました。学校中に明るい挨拶の声があふれていました。



PTA大門まつり 11月20日（土）

2年ぶりに、大門まつりが行われました。参加した子どもたちはゲームやマジックショーを存分に楽しみ、すてきな笑顔があふれていました。PTAの皆様には、夏休み前から準備を進めていただきました。これまでとは形が変わりましたが、大門まつりを開催することができました。秋の一日を、楽しく過ごすことができました。



大門小学校のESD SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

今年度の大門フェスティバルでは、タブレットを使った新しい取組をしています。ポスターをタブレットで作成して集約し全校の児童が見られるようにしたり、リハーサル動画を事前に撮り、後日、子どもたち同士で見合ったりできるようにしています。



大門フェスティバルまであと

少しです。各クラス、自分たちの取り組んできたことをしっかりと伝えられるよう、友達と協力しながら一生懸命活動してきました。当日、子どもたちの学習の成果をご覧ください。



児童支援専任から



最近、登下校中の道路の歩き方、放課後の遊び方について、地域の方からお声掛けをいただくことがあります。学校でも安全強化WEEK等、必要に応じて子どもたちに声掛けをしています。ご家庭でも次のことを話題にしてください。

- ① 話に夢中になって広がって歩いていないか。
- ② 正しい通学路で登下校しているか。
- ③ 公園等で他の方の迷惑になるような遊び方をしていないか。
- ④ ごみは持ち帰っているか。

また、登下校中に声をかけられたり、あとをつけられたりといった問題が発生した場合には、まずは警察に連絡を入れるようにしてください。そして、その後には学校にもご連絡ください。

（瀬谷警察署 366-0110）